

つばさ

agriculture
communication
magazine

no.154

1月
2026

JA赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>



特集

新年の
ごあいさつ

津久田赤城神社で竣工奉告祭が執り行われ、多くの参列者が完成を祝いました。
(詳しくは15ページに掲載)

●Contents/目次

営農インフォメーション
女性のページ
農業指導センター情報
お知らせコーナー
読者のコーナー

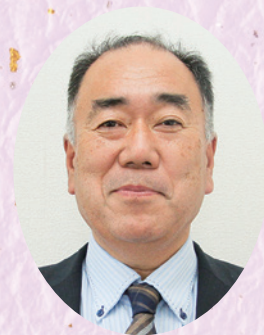


2026

令和八年 午

新年明けまして

おめでと〜うございます。



赤城橘農業協同組合
代表理事組合長

齊田 和則

令和8年の新春を迎え、組合員皆様をはじめ地域の皆様へ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中はJA事業に深いご理解と多大なるご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

昨今、農業を取り巻く環境は大きく変化しております。生産資材の高騰や市場の不安定化が続く中、農業所得の確保には「適正価格の形成」がこれまで以上に重要となっております。JAといたしましては、販売力の強化や情報発信の充実により、組合員皆様が正当に評価される価格で取引が行われるよ

う、引き続き取り組んでまいります。

一方で、地域では人口減少が進み、組合員数が減少するという厳しい現実にも直面しております。持続可能な事業運営を図るためには、これまでの経営形態を見直し、より効率的で将来を見据えた組織体制を構築していくことが避けて通れません。皆様と対話を重ねながら、地域の実情に即した改革を進めてまいります。

JAは、金融や共済、販売、購買、営農指導など、地域の日常と農業生産を支えるインフラとしての役割を担っています。この役割をこれからもしっか

り果たし、地域の暮らしと農業を守る「なくてはならない存在」であり続けることが私たちの使命です。

本年も、組合員の皆様一人ひとりに寄り添い、「地域に必要なとされるJA」を実現するため、役員一同力を尽くしてまいります。

結びになりますが、迎えた新しい年が皆様にとつて、更に地域におきましても明るく輝かしい一年でありますことをご祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。



組合長賞 萩原和奏さん(北橘中2年)

二年
協同の精神
萩原和奏

部長賞 今井瑛介さん(橘小5年)

五年
耕す大地
今井瑛介

赤城支所長賞 小島千尋さん(津久田小6年)

六年
不断の努力
小島千尋

北橘支所長賞 藤井凜さん(橘北小2年)



副組合長賞

斉藤弥奈さん(赤城南中3年)

三年
雨晴耕読
斉藤弥奈



JA赤城たちばな小中学生 書道・ポスターコンクール

JA赤城たちばな小中学生書道・ポスターコンクールが10月に行われました。

管内の小中学校より、ポスターの部7点、条幅の部21点、半紙の部410点、合計438点の応募がありました。受賞された作品をご紹介します。

共済課長賞

戸部奏音さん

(赤城特別支援学校・

小児医療センター校1年)

一年
相互理解
戸部奏音

監事賞

真清彩音さん(三原田小5年)

五年
流れ雲
真清彩音

常務賞(金融担当)

荒井貴幸さん(北橘中2年)

二年
農業振興
荒井貴幸

部長賞

今井陽莉さん(津久田小6年)

六年
生命の源
今井陽莉

部長賞

狩野恵花さん(赤城北中2年)

二年
農業振興
狩野恵花

営

農

赤城 たちはな イノベーション

消費拡大へ生産者が連携
地域の恵みをPR

J Aと赤城橘生産者協議会は
Aコープ北橋店と協力し、10月
28日に農畜産物の消費拡大イベ
ントを行いました。



店頭でお肉の美味しそうな香りが漂う



コンニャクゼリーをプレゼント

Aコープ店頭では豚肉・牛肉
の試食とこんにやくゼリーの配
布を行いました。買い物客に試
食を勧め、管内産の農畜産物の
おいしさをアピールすることで
消費拡大につなげる事が狙いで
す。

試食として提供した「赤城
ポーク」、「上州牛」、「こんにやく
製品」の他に「うんまい牛乳」を
Aコープ店内で合わせて1,0
00円以上お買い上げの方に、
新鮮たまごを1パックプレゼン
トしました。

試食した消費者は、美味しい
お肉を味わい、笑顔を見せまし
た。

夫婦で力を合わせ ファンを増やしたい

渋川市赤城町の粕谷端吾さん
(47)、めぐみさん(44)夫妻は
神奈川県から移住し、就農3年
目。tango farmを営んでい
ます。2人は神奈川県で会社勤
めをしながら、週末に民間の農
業学校に通い、そこで出会いま
した。学んでいくうちに農業の
可能性や魅力を知り、自立して
農業を始めることを決意。

結婚後、群馬県へ移住し高崎
市倉沢町にある「くらぶち草の
会」で1年間研修を行いました。
同会が取り組んでいた有機農業
は、現在の農業スタイルの礎と
なっています。防草シートや防
虫ネットによる防除、植え付け
前の太陽熱消毒により、農薬や
化学肥料を使用しないことで差
別化を図っています。

粕谷さん夫妻は西洋野菜30
種、サツマイモ15種、サトイモ
10種などを中心に、40〜50品目
を2.7畝の地で栽培する少量
多品種栽培を行っているのが特
徴です。

ケールやアレッタ、ゼブラナ



少量多品種栽培を行う粕谷さん夫妻

スなど、一般的なスーパーマー
ケットに置いていないような珍
しい野菜を栽培することで、価
格競争にならないように心がけ
ています。

「tango farmのロゴを見
て、ここだから食べたいと
思ってもらえるように、ファン
を増やしていきたい。現在は直
売所での販売のみなので、今後
はネット販売も行い、販路拡大
を目指していきたい。」と展望
を語りました。

新鮮な野菜を販売 多くの来場者で賑わう

9月28日、収穫感謝祭2025（同実行委員会主催）が前橋市亀里町のJAビルで開かれまし

た。豊かな実りへの感謝とともに、安全で新鮮な県産農畜産物を消費者に直接提供することを通じて群馬の農業を盛り上げること、生産現場で頑張っている農業者を応援するため、県産農畜産物の消費拡大を図ることが目的です。



女性協による家の光ダンス



新鮮な野菜を販売

群馬県内の各JAが集まり、旬の野菜や果物、畜産品の販売や試食が行われました。

当JAも特産品であるズッキーニやパプリカなどを販売。管内の野菜を存分にPRできました。

また、ステージイベントではJAぐんま女性組織協議会による演奏と踊りが行われ、JA女性部の今井あや子部長、石田かつ江副部長が踊りに参加。『家の光』創刊100周年企画『家の光100ダン』を踊り、元気を届けました。

この他にアンパンマンショーや吹奏楽コンサートなどが行われ、来場者は様々な催しを楽しみました。

雨の中でも元気よく ちびっ子農業体験

JAは10月11日、グリーンアメニティ、JA青年部と共に、野菜の収穫を体験する「ちびっ子農業体験学習」を赤城町の畑で開きました。

あいにくの雨模様となりましたが、参加した子どもたち39人は泥だらけになりながらも、元気いっぱいサツマイモを掘り起こしました。

子どもたちがサツマイモを持ち上げて誇らしげに見せる姿や、家族で力を合わせて大きなイモを引き抜く姿が見られ、雨でぬかるんだ足元に転びながらも、笑顔が絶えない農業体験と



雨にも負けずサツマイモ掘り



お金の知識についてクイズ形式で出題

なりました。

本暮組スポーツパーク赤城に移動後は、米のすくい取りやストロベリーのアイスを堪能。

室内では「おいしい野菜のひみつと金ゆう機関」と題し、需要

と供給による野菜の値段の変化や、農家にとつての金融機関の役割をクイズ形式で出題し、楽しみながら農業に関わるお金の知識について学びました。

woman voice 女性のページ

竹の温もりを実感 竹の里フェスティバル

第19回洪川市たちばな竹の里フェスティバル(同実行委員会主催)が10月25、26日の2日間、北橘行政センターと北橘公民館で開催されました。



女性部と北橘中学生の竹灯籠がお出迎え



北橘中学生もお手伝い
コンニャクゼリーの
すくい取り

JAは地元住民への消費拡大とPRを目的に、赤城ポークの試食と牛乳の試飲、コンニャクゼリーのすくい取りを行いました。北橘中の生徒の協力もあり、多くの来場者を迎えることができました。

25日のメインイベント「竹と光のページェント」では竹筒に明かりを灯すと、もみじが浮かび上がり、秋を感じさせました。

会場入口にはJA女性部が作成した立体オブジェを展示し、来場者を出迎えました。ハロウィン仕様のデザインや巳年にちなんだ模様を彫るなど、今年は一味違った作品に仕上がりました。

26日には竹の子郷土料理の試食、竹音楽の世界演奏会など竹に関する様々な催しが行われ、会場を盛り上げていました。

アメニティー部会 富士山を巡り親睦深める

グリーンアメニティー部会は、9月15、16日にかけて「河口湖温泉に泊まり富士山を巡る山梨の旅」を開催しました。富士山からたくさんパワーをもらってこようと出発しましたが、初日は曇り空で富士山を見ることができませんでした。

忍野八海の澄んだ水、北口本宮浅間神社の澄んだ空気、ハーブ庭園のきれいなお花、天望デッキから見える富士山の裾野、久保田一竹美術館の辻が花の打掛



ハーブ庭園にて説明を受ける参加者

与勇輝館前にて笑顔の参加者



は見事でした。

河口湖温泉の「花水館おや」に宿泊。民宿のようなホテルでしたが、食べきれないほどの料理に、参加者は大喜びでした。

2日目は、河口湖ミュージアム・与勇輝館に行き、手作りとは思えないほどリアルな人形に、参加者は驚きました。

里の駅いちのみやで買い物後、桔梗屋で信玄餅のつめ放題を行い、真剣に詰め込んでいました。一番詰めた人で16個でした。

最後に美延山久遠寺へロープウエーで1000m以上登り、展望台から富士山が見え、参加者は大満足でした。

ママさん大学開校 伊豆半島を巡る

J Aぐんま女性組織協議会主催の「ママさん大学研修会」が11月19、20日に開かれ、J A赤城たちばな女性部員とJ A佐波伊勢崎女性部員合わせて23人が静岡県を訪れました。

初日は神奈川県にある、未病を知り、楽しみながらライフスタイルを見直すきっかけを作る体験型施設「me-byoエクスプラザ」に立ち寄りしました。反復横とびチャレンジや、1分間片足で立てるか挑戦するバランス・チェッカー、歩く姿勢を写真に撮り、自分の姿勢を見つめ直すウォーキング・チェッカーなどを体験し、自身の運動機能を測定しました。



2JAの交流を楽しむ参加者

昼食後は静岡県熱海市にある来宮神社を参拝。樹齢2100年超え、高さ約26m、幹の胴回り約23.9mある大楠は



me-byoエクスプラザで施設の説明を受ける様子

「長寿」と「成願」のご利益があるとされ、「幹を1周すると、寿命が1年伸びる」「願いごとを心の中で唱えながら幹を1周すると、願いがかなう」という言い伝えがあり、人気のパワースポットになっています。

宿泊先の伊豆白浜温泉「ホテル伊豆急」では温泉や食事を堪能し、夕食後には全員で家の光ダンスを踊り、交流を楽しみました。

2日目は、伊豆伊東の俎岩に置き去りにされた日蓮上人にちなみ、今村若狭衛が建立した蓮着寺を参拝したり、海産物や特産品のわさびなどのお土産を買ったりと買い物を楽しみました。

スマホで暮らしを便利に 決済から防犯まで学ぶ

J Aは11月14日、J A女性部員を対象としたスマホ教室を開き、4人が参加しました。

auのレステリ副店長が講師となり、キャッシュレス決済やスマホのセキュリティ対策の仕方について説明。キャッシュレス決済についてはQRコードの読み取り方や、auPAYの利用方法、セキュリティ対策についてはOSアップデートや画面ロック設定の仕方などを話しました。

また金融課の田中課長はJ Aバンクアプリを紹介。J AバンクアプリはJ Aバンク口座の残



スマホの操作方法を説明するレステリ副店長

熱心に耳を傾ける参加者



高や入出金明細が確認できる通帳代わりのアプリで、自動車税などの請求書払いも行うことができます。参加者は説明に従いアプリを登録し、スマホで残高が確認できることに驚きました。

また近年横行している特殊詐欺の事例について説明し、キャッシュカードは他人に渡さない、口座番号やキャッシュカード暗証番号を他人に教えない、あやしいメールは開かないことを注意喚起しました。

地元の魅力を発信 赤城ふれあい祭り

赤城公民館前、駐車場
で11月2日、第30回赤城
ふれあいまつり(同実行委
員会主催)が開かれまし
た。キッチンカーの出店や
かき氷、ホルモン焼きの販
売や綿菓子、苗木などの
配布が行われ、大勢の来
場者でにぎわいました。

JAは地産地消を広め
ようと、銘柄豚の「赤城
ポーク」の試食販売を行
いました。試食コーナーに
は長い列ができ、用意し
た商品は飛ぶように売れ、
「お肉が柔らかくて美味し
い」と好評でした。

また、コンニャクゼリー
のすくい取りや管内の野
菜の販売も好評で、農畜
産物を広くPRしました。

AKAGIグリーンア
メニティは、特産のコンニャ
クを使ったみそおでん、
けんちん汁を無料で配布。
「もつと食べたいな」と来場
者は笑顔を見せました。



赤城ポークはいかがですか



けんちん汁、みそおでんの無料配布



JAコーナーの様子

たちはな古里まつり 大勢の人を魅了

第33回たちはな古里まつり&湖上花
火大会(たちはな古里まつり・たちはな
湖上火火大会実行委員会主催)が9月28
日、愛宕山ふるさと公園で開かれました。
町内外より大勢の来場者が訪れ、無料
配布やうまいもん市、古代行列や湖上火
火大会など様々な催しを満喫しました。

JA赤城たちはなは毎年JAコー
ナーを出店。今年は無料でコンニャクゼ
リーのすくい取りと牛乳の試飲を行い、
開始直後長蛇の列が出来ました。

コンニャクゼリーのすくい取りは大人
から子どもまで大人気。また牛乳の試飲

をした人から
は「おいしい!
どこで買える
の?」と好評
でした。

まつりの締
めくくりは色
彩豊かな花火
約2000発
が打ち上げら
れ、北橘町の
夜空を彩りま
した。

総代選挙を行います

赤城橘農業協同組合の総代選
挙を次の通り行いますので、定
款付属書総代選挙規程第4条に
より通知いたします。

なお、同規程19条により、総
代候補者が定数と同数の時は、
無投票選挙となります。

その場合は、その旨を広告い
たします。



●選挙期日

令和8年1月30日(金)

●各選挙区の総代の数並びに 投票所・開票所

選挙区	北橘地区	赤城地区
選挙する総代の数	137	223
投票所・開票所	北橘支所	赤城支所

農業指導 センター 情報

土づくり

「R6年グリーンな栽培体系への
転換サポート事業結果報告から」

健全な作物栽培のためには、土づくりはとても大切です。持続可能な農業生産の取組みとして、環境負荷低減に配慮した施肥技術も求められています。今回「キャベツ栽培における混合堆肥複合肥料を利用した畝立同時2段局所施肥機による環境負荷低減」事例を紹介します。

【はじめに】

洪川市内赤城西麓地区では加工業務用キャベツの作付けが増加しており、一部ほ場では根こぶ病等の連作障害が課題となっています。その一因にリン酸等の蓄積による土壌養分バランスの悪化が考えられます。

そこで、直進アシストトラクター＋「畝立同時2段局所施肥機（新型

三兼ライムソワー」と混合堆肥複合肥料を用いた局所施肥による化学肥料削減実証と、実証ほの土壌養分の実態把握を行いました。

【技術の構成（図1）】

直進アシストトラクターにより、経験の浅い作業者でも真つすぐな畝を立てることが出来ます。現行の三兼ソワーは畝内全層施肥ですが、「新型三兼ライムソワー」では畝内の上層5cmに高度化成、下層15cmに混合堆肥複合肥料を施肥することで、キャベツの生育ステージに合わせた養分供給が可能です。さらに施肥機のコントローラーが車速連動することで施肥ムラを低減してい

図1 技術の構成



ます。

【導入の効果】

現行の三兼ソワーによる高度化成全層施肥（慣行区）に対し、「新型三兼ライムソワー」と混合堆肥複合肥料により成分施肥量を窒素で約2割、リン酸で約5割低減（試験区）させました（表1）。定植後の生育に大きな差はなく、抽出調査により算出した可販化収量は、試験区、慣行区とも同等か試験区がやや上回る傾向でした。肥料費は令和6年度の時点で、慣行区12,900円、試験区11,130円となりました。作業能率は旋回が少なく直進作業割合が高いほど高まりますが、畝長の長いほ場でも直進アシストトラクターにより直進安定性が増し、作業時間の短縮が図れました。

【土壌養分の実態】

作付け前の実証ほ2ほ場のリン酸含量はそれぞれ56mg/10

表1 施肥量の構成

区名	資材名	施肥量 kg/10a	成分量kg/10a		
			窒素	リン酸	加里
試験区	上層：化成高度14号	20	11.8	7.3	7.3
	下層：ブースター266	75			
慣行区	化成高度14号	100	14	14	14
対比（試験区/慣行区）			84%	52%	52%

0g、326mg/100gと、黒ボク土畑地露地野菜の基準値の上限、または上限を大きく超える値でした。実証終了後は試験区、慣行区とも作付け前に比べリン酸含量は増加しましたが、増加量は試験区のほうが低く、リン酸施肥量削減の効果と考えられます。

【導入の留意点】

- ・土壌の条件（土質・土壌水分）や残渣物の量が畝の形成に影響します。
- ・本技術で導入する機械装備については、農機販売店にお問い合わせください。
- ・肥料の形状や硬さにより施肥機の調整が必要になります。

【最後に】

持続可能な農業生産の第一歩として、まずは土壌分析をしてみましよう。土壌養分の状態を把握することから無駄のない適正施肥につなげることが出来ます。土壌分析はお近くの農協営農窓口にご相談ください。

本事業の詳細は洪川地域農業課
(<https://www.pref.gunma.jp/pa/ge/695184.html>)をご覧ください。

（洪川地域農業課）

先着
100名様
限定

取扱期間

令和7年11月4日～令和8年1月30日

JA赤城たちばな 年金振込 指定替えキャンペーン



©よりぞう

最大
10,000円
プレゼント

年金振込指定替え特典

①期間中に公的年金の受取口座を他の金融機関から当JAにご変更いただくと



もれなく！

5,000円

ボックスティッシュも

プレゼント！！

②定期貯金（期間3年・100万円以上）を新規にお預入れいただくと



さらに！

5,000円

プレゼント！！

適用条件

- ① 期間内にお申込みいただき、公的年金（国民年金・厚生年金・共済年金）の当JA指定の入金（1回の振込金額が5万円以上）が確認できた方
- ② ①の条件を満たした方で、当JAで100万円以上の定期（期間3年）を合わせてご契約いただいた方

※裏面の留意事項も併せてご確認ください

ご用意いただくもの

- 印鑑・通帳・年金証書（年金手帳は年金コードの記載がないため不可）をご用意ください。氏名・基礎年金番号・年金コードを確認させていただきます。なお、国民年金・厚生年金受給者以外の方は、ご加入の年金により所定の変更届をお持ちください。
- 新規口座開設の場合は、顔写真付きの本人確認書類（運転免許証等）と印鑑をお持ちください。住所の記載がないパスポートの場合、別途住所の記載がある本人確認書類が必要です。なお、顔写真のない本人確認書類（健康保険証、年金手帳等）の場合は、2通以上の本人確認書類が必要となります。

● 詳しくは、お近くのJA窓口までお問い合わせください。

JA赤城たちばな

北橋支所 0279-52-2103

赤城支所 0279-56-2301

懸賞
付き

あ か た ち
赤城橘の恵み 2025

定期貯金 キャンペーン

期間中、対象商品をご契約の方
最大120名様に豪華賞品が当たる!

※特賞は応募口数によらず1本のみとさせていただきます。

豪華賞品は
こちら!

特賞 5万円相当

**星野リゾート
宿泊ギフト券**

詳しくはこちらの
特設サイトを
ご覧ください→

1名様



1等

上州牛

1kg

2等

赤城ポーク

1kg

3等

**Aコープ
商品券**

2千円分

¥1,000

キャンペーン
期間

令和7年11月4日(火) ▶ 令和8年1月30日(金)まで



©よりぞう

JA赤城たちばな

親睦を深めよう グラウンドゴルフ大会

J A 赤城橘年金友の会は9月10日、木暮組スポーツパーク赤城陸上競技場で第24回グラウンドゴルフ大会を開きました。

会員52人が参加し、熱戦を繰り広げました。競技の結果、村田勝太郎さんが優勝しました。

結果は次の通りです。

優勝…村田勝太郎さん
準優勝…角田 隆雄さん
3位…狩野千代子さん



県大会の様子



楽しみながら大会に挑む様子



左から角田さん、村田さん、狩野さん

県大会に6名出場

第27回群馬県J A年金友の会親睦グラウンドゴルフ大会が10月22日、ALSOOKぐんま総合スポーツセンターで開かれました。9月10日に行われた大会で成績上位であった6人が参加。日頃の練習の成果を発揮しました。

寒さに負けず マレットゴルフ大会

第15回J A 赤城橘年金友の会マレットゴルフ大会が11月6日、渋川市赤城敷島マレットゴルフ場で行われました。会員47人が参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。結果は次の通りです。



ナイスショット

女性の部



齊藤さん



左から森田さん、狩野さん

優勝…狩野千代子さん
準優勝…森田 幸子さん
3位…齊藤エミ子さん

男性の部



左から狩野さん、漆原さん、兵藤さん


優勝…漆原三夫さん
準優勝…兵藤 高嗣さん
3位…狩野 安男さん

休日・夜間 緊急連絡先

- 通帳、キャッシュカードの盗難、紛失
JAバンク群馬
キャッシュカード紛失共同受付センター
☎ 0120-254-422

- 交通事故(=自動車共済の事故受付)
JA共済事故受付センター
☎ 0120-258-931
- LPガス切れ・故障
JAあんしんセンター
☎ 0120-182-571
- 葬祭に関する連絡先

ふれあいの店北橋店 TEL.0279-52-2104
ふれあいの店赤城店 TEL.0279-56-2325

10月末のJA報告

組合員総数	3,240人 (うち正組合員 1,719人)
出資金総額	4億 5,425万円
事業実績	
貯金総額	350億 2,004万円
貸出金総額	63億 5,241万円
長期共済保有額	778億 5,000万円
農畜産物販売総額	30億 9,099万円
購買品供給総額	11億 7,962万円
自己資本比率	18.64% (令和7年2月末現在)

ご存じですか?

農業用免税軽油



軽油引取税は、
農業に使用する軽油について、
一定の手続きを行うと免除されます。

対象 農業を営む人が、農作業において農業用機械に使用する軽油

手続き

- ①あらかじめ県知事に「免税軽油使用者証」と「免税証」の交付申請を行う
※申請には「耕作証明書」や申請する機械の確認書類などの添付が必要
- ②「免税証」の交付を受け、給油の際に軽油販売業者に「免税証」を提出し、免税軽油を購入・使用する
- ③使用後、数量などを報告する

申請日時・場所

2月は下記の日程で臨時窓口を開設します。詳しくはお問い合わせください。

●群馬県 渋川合同庁舎

日時：令和8年2月13日(金) 9時30分～11時30分
会場：201会議室

●JA赤城たちばな 営農生活センター

日時：令和8年2月13日(金) 13時30分～15時30分
会場：小会議室

※なお、前橋行政県税事務所では、平日8時30分から17時15分まで随時、申請を受け付けています。

問い合わせ先

前橋行政県税事務所 県税課 軽油引取税係
(TEL.027-234-1800)

中部農業事務所 農畜産課 企画調整係
(TEL.027-233-2011)

理事会だより

協議事項(9月26日)

第1号議案 令和7年度第2四半期仮決算に伴う実績検討および承認の件

第2号議案 マネーローラ・ダンリン・グ・リスク評価書等の変更承認の件

協議事項(10月27日)

第1号議案 令和7年度上半期経営概況開示決定の件

第2号議案 総代選挙期日の決定並びに選挙管理者等の指名の件

協議事項(11月27日)

第1号議案 冬季賞与支給決定の件

第2号議案 懸案債権(貸出金における遅延損害金)の債務全額免除の件

読者

コーナー



俳句

選者 狩野 忠史

茶の花や歌集の裏に妣の文字

高橋 初江

評 この歌集は童謡の歌集でしょうか。何かのサークルで使った手製の歌集かも知れない。その裏表紙に亡き母の文字を見付け感慨にふける作者。故人の性格まで表す文字。

秋深む須恵器に残る波状紋

長岡 和恵

評 どこかの博物館か資料館。須恵器は古墳時代の物であるので大昔の土器である。発掘されて文化財に指定された土器かも知れない。作者は昔の生活を偲び、深まる秋を惜しむ。

湯上りのゆるやかな肌十三夜

小田 和子

評 作者の居所は兵庫県明石市とか。今年の十三夜は良い月が見られた様だ。「ゆるやか」の平仮名表記が何んとも微妙で、この句の場合「ゆとりのあるさま」と解したい。

積ん読の本を繙く長き夜

小田 慶喜

手入れさる庭に寛ぐ石落日和

諸田 みね子

静けしや落葉降り積む礼拝堂

諸田 夏江

山茶花の垣の生家や義姉守る

高橋 絹江

ふるさとや土手一面の曼珠沙華

岩崎 恵子

庭手入れ色なき風に励まされ

狩野 ミエ子

老いの身の減りし筋肉曼珠沙華

大友 龍子

来客の髪にひとひら金木犀

藤川 ひとみ

女子校の校歌発表秋深む

狩野 榮子

鰯雲また明日来るベンチかな

進藤 弓子

軽トラの並ぶ農道稲を刈る

佐藤 勝子

畑へ出る秋海堂の間抜け

佐藤 満子

台風の動き気にして活ける花

森田 はるみ

秋澄むや森の木椅子の薄埃

高桑 ひろみ

蒟蒻堀り風の洗礼受けてより

選者 詠

あなたの俳句 お待ちしております。

【投句の記載事項】

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)

郵便番号／住所／氏名(俳号併記)／年齢／電話番号

【投句方法】

・最寄りの支所窓口へ

・FAX: (0279) 56-4152

・e-mail: tsubasa@jaat.jagunma.net

・郵送: 〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

【投句先】

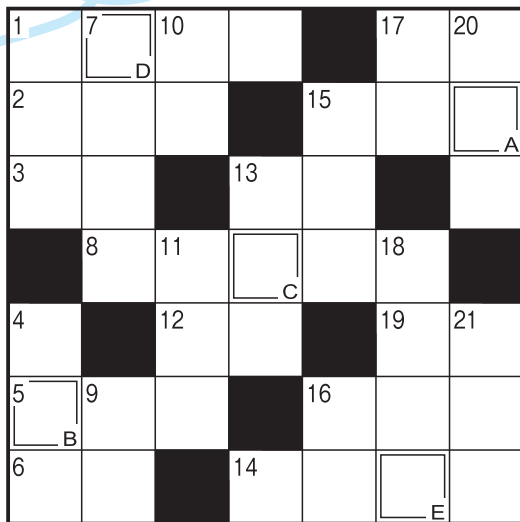
JA赤城たちばな 企画管理課

【締め切り】

令和8年2月10日

【クロスワード】

二重枠に入った文字を、A→Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



今回の出題は、クロスワードパズルです。正解者には抽選で「粗品」を進呈しますので、皆さん振るってご応募ください。

【応募要項】

はがき(私製も可)に、答えと住所、氏名、年齢、職業、TEL、ご意見・ご感想等をご記入のうえ、JA各支所または、企画管理課までお送りください。

e-mail・FAXでもご応募できます。

e-mail tsubasa@jaat.jagunma.net

FAX:(0279)56-4152

【締め切り】令和8年2月10日

※赤城町・北橘町以外にお住まいの方は、プレゼント対象外となりますのでご了承ください。

1. 答え
2. 住所 氏名 年齢 職業 電話番号
3. ご意見等

切手 379-1124
JA赤城たちばな
企画管理課 行
六四一二

はがきの記入例



【前号の解答】

クロスワードの答え

タマイレ
A B C D



■当選者(応募数18通)

石田京子さん 赤城町長井小川田
萩原久子さん 北橘町小室
兵藤利男さん 北橘町上箱田

ご応募ありがとうございました。

- ヨコのカギ
- ① サンタクロースが乗るソリを引きます
 - ② 練り物や大根などを煮込みます
 - ③ ごはんのこと。握り――
 - ④ 和服の袖の下、袋状の部分
 - ⑤ 〇を憎んで人を憎まず
 - ⑥ 南米の北端にある国。首都はボゴタ
 - ⑦ 漢字では独活と書く山菜
 - ⑧ 木を切り倒すときに使います
 - ⑨ dBと表記される、音などの強さを示す単位
 - ⑩ 暮れのあいさつとして贈ります
 - ⑪ 人間は二足――をする生き物です
 - ⑫ 疲れたときには出して、おいしいときには落ちるもの
 - ⑬ 泣き顔になること。――をかく
- タテのカギ
- ① 夜目――笠の内
 - ② 足を中に入れて暖を取ります
 - ③ サッカー日本女子代表の愛称に使われている花
 - ④ クリスマスツリーに使われる木
 - ⑤ 日本酒を温めること
 - ⑥ じょうことも呼ばれる道具
 - ⑦ 忘年会で乾杯の――を取った
 - ⑧ 高いところに載せたものを取るときに姿勢
 - ⑨ クリスマスツリーのてっぺんにも飾ります
 - ⑩ 青い染め物に使われる植物
 - ⑪ 物ごとの順序などがさかさまになっていること
 - ⑫ ささがきにすることも多い根菜
 - ⑬ 韓国の首都



完成した社殿の前で執り行われた
竣功奉告祭

津久田赤城神社で竣功奉告祭 新たな門出を祝う

10月19日に赤城町津久田にある津久田赤城神社社殿新築境内整備竣功奉告祭が厳かに執り行われました。

この社殿は、近郷10か村の氏子の寄進によって、1774年に再建された市指定重要文化財です。

新元号令和を記念し、令和の名建築社殿・末社覆い屋・社務所新築、境内整備を進めていきました。

本殿は、上州彫物師の関口文治郎氏による彫刻(1774年)、拝殿は、岐阜市の彫物師岩井勇樹氏による彫刻(令和7年)が施されています。また、天井絵は渋川高校、渋川女子高校の美術部が制作。荘厳な佇まいに参列

者も思わず息を呑みました。

当日はJAの齊田組合長も参列し、新たな社殿の完成を祝い、今後の安寧と発展を祈念しました。



たくさん
実った稲を収穫
(橘北小)



収穫した稲を
はんでに
掛ける様子
(津久田小)

稲刈り
楽しかったね！
(津久田小)



稲を束ねる
児童ら
(津久田小)

稲穂に触れて実感 食の大切さを学ぶ

9～10月にかけて津久田小学校、橘北小学校、橘小学校の5年生が稲刈りを体験しました。この取り組みは、毎年地域の農家の方々の協力のもとで実施されており、子どもたちが農業や食の大切さを学ぶ貴重な機会となっています。

それぞれの学校で植えた苗が、夏の暑さを乗り越えて立派な稲へと育ちました。当日は天候にも恵まれ、子どもたちは鎌を手に、黄金色に実った稲を一生懸命に刈り取っていました。津久田小では刈り取った稲を二人一組で協力しながら束ねて「はんで」に掛ける作業を体験。

橘小と橘北小は千歯こきや足踏み脱穀機などの伝統農具を使った脱穀作業を体験しました。残った稲はコンバインによって収穫・脱穀。その様子を見学していた児童は手作業と機械の速さの違いを実感し、歓声を上げていました。



千歯こき
全力を
尽くします
(橘北小)



コンバインに
よる収穫を
見学
(橘北小)



順番に
並びながら
稲を刈る様子
(橘小)



機械の脱穀の
速さに歓声を
上げる児童
(橘小)



足踏み
脱穀機を体験
(橘小)